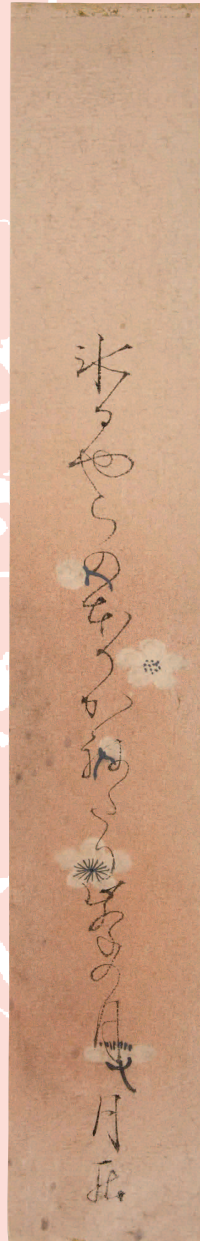
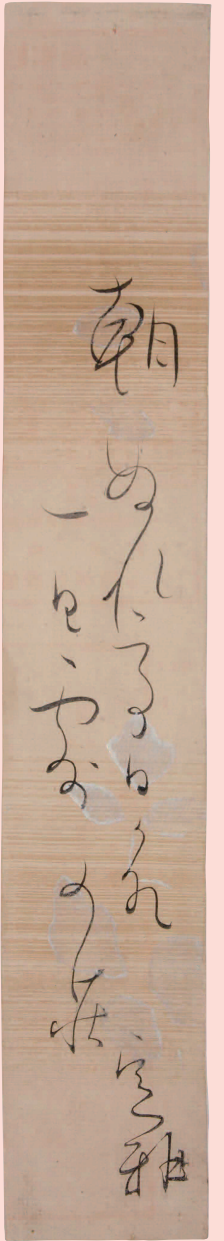


時代鑑 かがみ

# 俳人短冊展



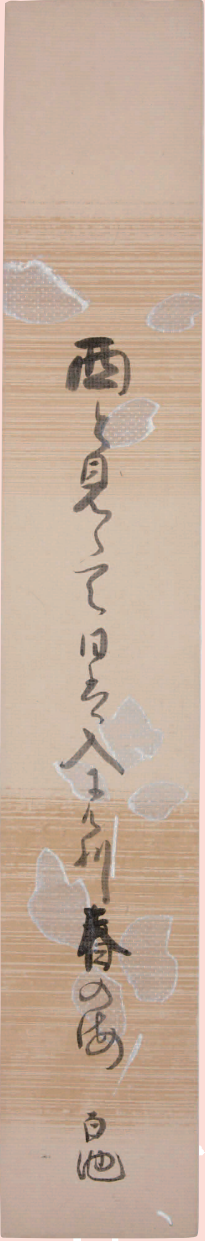
二〇〇九年三月二四日「火」～四月一七日「金」

■時間 九時三〇分～一七時

■会場 立命館大学アート・リサーチセンター一階展示室

※三月二十八日(土)をのぞく土・日は休室。

## 入場無料



主催 文部科学省グローバルCOEプログラム  
「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」(立命館大学)  
企画 日本文化研究班・赤間研究室・「俳諧資料の系統的研究」プロジェクト  
問い合わせ先  
立命館大学 研究部 人文社会リサーチオフィス内  
アート・リサーチセンター事務局  
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1  
TEL : 075-465-8476(平日9:00-17:30) FAX : 075-465-8342

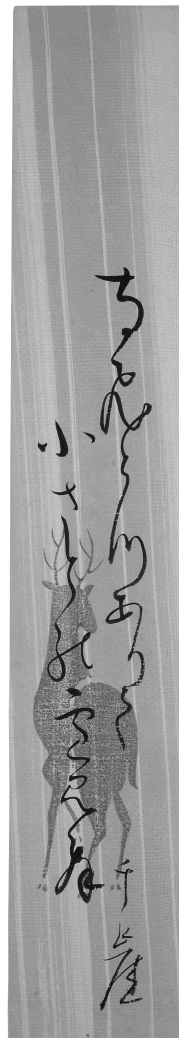
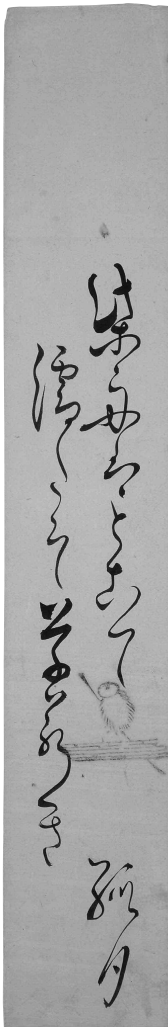
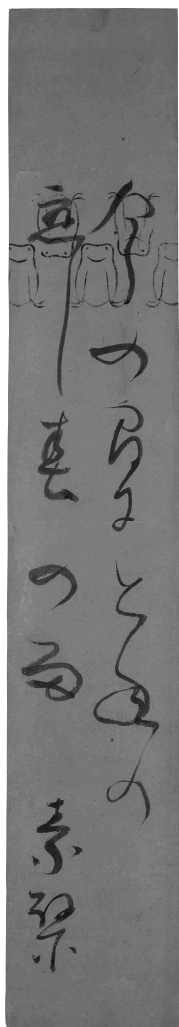
# 俳人短冊展

二〇〇九年三月二四日〔火〕  
 四月一七日〔金〕

■時間 九時三〇分～二七時 ■会場 立命館大学アート・リサーチセンター1階展示室 ※三月十八日(土)をのぞく、土日は休室

短冊には写シが多いといわれます。その作者の筆蹟の基準となる文字を、短冊から選ぶといった認識が古い時代から定着していたため、臨摸りんもをして筆蹟の手控えとしていたからでしょう。このような模造品は、もちろん俳人の短冊にもあり、料紙と筆蹟の時代とが合致しない例はいくつも見られます。そこで今回の展覧会では、短冊の地模様注目する企画を立てました。天明期を起点にそれ以降の短冊をあつめた、いわば江戸時代の裾野をかたちづかった俳人のものばかりです。

どうか、古い時代の短冊を鑑賞する前に、この時代のいくつかの短冊を記憶にとどめていただきたいと思います。



●JR・近鉄京都駅・JR丹波町駅から  
 ●市バス50/快速205「立命館大学前(終点)」下車 ●市バス205「衣笠駅前」下車、徒歩10分  
 ●JRバス「立命館大学前」下車  
 阪急電車西院駅  
 ●市バス12/51「立命館大学前(終点)」下車 ●市バス205「衣笠駅前」下車、徒歩10分  
 阪急電車河原町駅(西条河原町) 京阪電車三条駅  
 ●市バス12/51「立命館大学前(終点)」下車 ●市バス15/59「立命館大学前」下車  
 京福電車等持院駅  
 ●徒歩10分  
 ※駐車場がありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮下さい。



主催 文部科学省グローバルCOEプログラム  
 「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」  
 (立命館大学)

企画 日本文化研究班・赤間研究室  
 ・「俳諧資料の系統的研究」プロジェクト

問い合わせ先  
 立命館大学 研究部 人文社会リサーチオフィス内  
 アート・リサーチセンター事務局  
 〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1  
 TEL:075-465-8476(平日9:00-17:30) FAX:075-465-8342

## 講演会

### 「短冊の見方と味わい方」

講師:小林 孔(大阪城南女子短期大学 教授、本展監修者)

日時:2009年3月28日(土) 13:00~14:30

会場:立命館大学アート・リサーチセンター  
 多目的ルーム